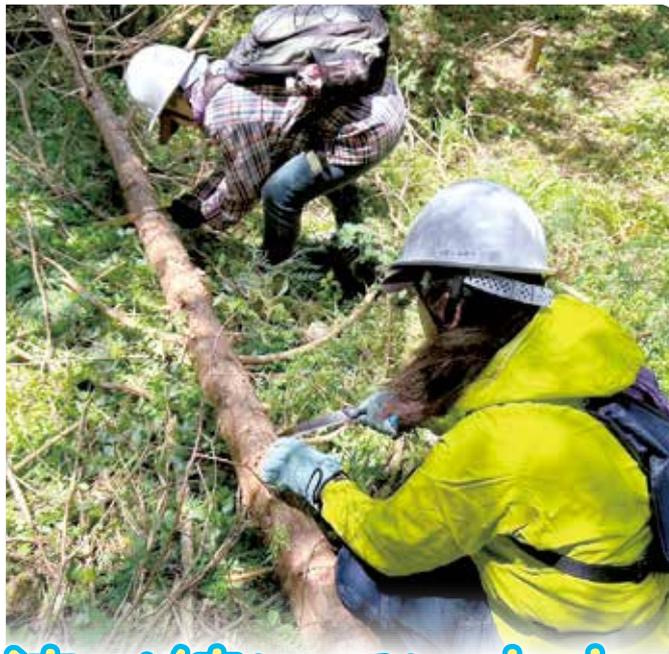


発行/令和6年6月28日
長野県木曾広域連合

第80号



きそネット



木曾川を通じた交流が続いています

木曾広域連合と愛知中部水道企業団の水源地環境整備事業は、平成12年8月の「交流のきずな」の締結以来、様々な交流事業を行ってきました。その中で締結以来継続している「水源の森応援隊」の活動が今年も行われました。

5月25日に木曾川下流域にある愛知中部水道企業団管内（豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町）の住民の皆さんと水道工事組合の方々、木曾地域振興局、木曾郡6町村、森林組合の総勢128名が参加して、王滝村九蔵において枝打ちや間伐等の森林整備に汗を流しました。昼食ではお弁当と、地元の方に炊き出しで作っていただいた豚汁で疲れを癒し、午後には木工体験でコースターづくりと地元のどんぐり粉入り棒パンづくりで初夏の1日を満喫していただきました。

交流地域とのイベントとしては、一宮リバーサイドフェスティバル、春日井市のわいわいカーニバルに今年も出展させていただき、市民の方に木と触れ合ってください機会となりました。

お問い合わせ先 木曾広域連合 地域振興課 ☎ 0264-23-1050

目次

木曾川を通じた交流が続いています …………… 1	令和7年度採用 木曾広域連合職員募集のお知らせ … 5
木曾広域連合議会だより …………… 2~3	消防功労団体へ感謝状贈呈式を挙りました … 6
熱中症に注意しましょう!! …………… 4	音声告知端末の赤色点灯について …………… 6
シリーズ成年後見④ 法定後見制度の申立て …… 4	



木曾広域連合の最新情報は、ホームページをご覧ください。

<https://www.kisoji.com/>

木曾路はすべて山の中
～山を守り 山に生きる～
木曾地域は「日本遺産」に
認定されています

木曾広域連合 議会だより

令和6年木曾広域連合議会 第2回定例会

開催日：令和6年5月28日(火)

▼構成町村の議会議員選挙に伴い、木曾広域連合議会議長・副議長の選任を行いました。新たな議長に王滝村議会議長の下出 謙介氏、副議長に大桑村議会議長の鈴木 武氏が選任されました。



議長／下出 謙介氏

▼正副議長、正副議会運営委員長及び正副常任委員長は次の方々です。

役職名	氏名	所属町村	役職名	氏名	所属町村
議長	下出 謙介	王滝村	副議長	鈴木 武	大桑村
総務常任委員会委員長	松井 淳一	木曾町	総務常任委員会副委員長	早川 親利	南木曾町
福祉環境常任委員会委員長	上田とめ子	木曾町	福祉環境常任委員会副委員長	瓜尾美佐子	大桑村
経済観光常任委員会委員長	原田 徹哉	木曾町	経済観光常任委員会副委員長	鈴木 紀夫	上松町
議会運営委員会委員長	千村 孝男	木曾町	議会運営委員会副委員長	鈴木 武	大桑村

▼木曾広域連合議会議員は次の方々です。

議席	氏名	所属町村	常任委員会	議席	氏名	所属町村	常任委員会
1番	松原 崇文	南木曾町	福祉環境	11番	栗屋 正一	木祖村	総務
2番	高橋 進	南木曾町	経済観光	12番	松井 淳一	木曾町	総務
3番	早川 親利	南木曾町	総務	13番	瓜尾美佐子	大桑村	福祉環境
4番	藤田 昌弘	木曾町	経済観光	14番	原田 徹哉	木曾町	経済観光
5番	坂家 重吉	大桑村	経済観光	15番	胡桃澤公司	王滝村	福祉環境／経済観光
6番	鎌倉 寿恵	上松町	福祉環境	16番	千村 孝男	木曾町	総務
7番	鈴木 紀夫	上松町	経済観光	17番	上田とめ子	木曾町	福祉環境
8番	奥原 当	木祖村	経済観光	18番	永井 嘉男	上松町	総務
9番	中村 博道	木曾町	福祉環境	19番	鈴木 武	大桑村	総務
10番	田中 寛幸	木祖村	福祉環境	20番	下出 謙介	王滝村	総務

▼議会選出の監査委員に新たに鎌倉 寿恵氏（上松町）が選任されました。

条例の改正6件、補正予算2件、その他3件が原案どおり可決・同意されました。

- ▼議案第10号 木曾広域連合フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について …… 可決
- ▼議案第11号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について …… 可決
- ▼議案第12号 木曾広域連合指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について …… 可決
- ▼議案第13号 木曾広域連合指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について …… 可決
- ▼議案第14号 木曾広域連合指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について …… 可決
- ▼議案第15号 木曾広域連合指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について …… 可決
- ▼議案第16号 南信州広域連合及び木曾広域連合消防通信指令事務協議会の設置について …… 可決
- ▼議案第17号 令和6年度木曾広域連合一般会計補正予算（第1号） …… 可決
- ▼議案第18号 令和6年度木曾広域連合介護保険特別会計補正予算（第1号） …… 可決
- ▼議案第19号 物品購入契約の締結について「令和6年度高規格救急自動車整備事業」 …… 可決
- ▼同意第1号 監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて（議会選出監査委員） …… 同意

令和6年度補正予算（第1号）の概要

一般会計（補正後の額 32億4,434万円）

歳入	補正額	歳出	補正額
分担金及び負担金	△ 972万円	議会費	249万4千円
県支出金	883万3千円	総務費	2,149万3千円
繰入金	694万4千円	民生費	△ 2,596万3千円
諸収入	△ 30万4千円	衛生費	77万8千円
歳入補正額計	575万3千円	農林水産業費	5万3千円
		土木費	694万4千円
		消防費	△ 275万4千円
		教育費	447万6千円
		公債費	△ 176万8千円
		歳出補正額計	575万3千円

介護保険特別会計（補正後の額 38億3,809万2千円）

歳入	補正額	歳出	計
分担金及び負担金	269万2千円	総務費	495万5千円
諸収入	△ 2万2千円	地域支援事業費	△ 228万5千円
歳入補正額計	267万円	補正歳出額計	267万円



行政報告（抜粋）

■ 地域振興課

「いちのみやリバーサイドフェスティバル」が5月3日から5日まで国営木曾三川公園で開催され、郡内9事業者が出展して体験活動、特産品販売など木曾地域の情報発信を行いました。

「第42回わいわいカーニバル」が5月12日に春日井市落合公園で開催され、木曾地域の森林保全啓発を目的に展開しているイベントのひとつ「木曾ひのきの箸づくり体験」には、68名のお子さんに参加いただきました。

■ 森林整備推進室

今年度から森林環境税の賦課徴収が始まり、改めて森林環境譲与税の使途や森林整備の取り組みに社会的関心が寄せられています。郡内6町村の森林経営管理業務は、これまでに40団地3,337haの森林調査を終え、27団地1,136haの経営管理権を取得、うち13団地318haの経営管理実施権配分計画の公告を終えました。引き続き構成町村と連携を図り、対象森林の調査業務を進めます。

■ 健康福祉課

3月27日に「木曾病院との一次救急医療に関する意見交換会」を正副連合長出席により開催しました。当日は、一次救急のほか、病院事業や地域医療などについても懇談し、有意義な意見交換となりました。

介護保険の運営状況（5/9現在）については、令和5年度の給付実績が、対前年度0.17%（596万円）減の34億6,800万円余となる見込みです。

第8期介護保険事業計画の3年度目として、ほぼ見込みどおり（92.3%）の給付状況であり、今年度も適正給付に努めます。

■ 環境課

可燃ごみ焼却施設の「長寿命化計画策定業務委託」は5月9日に行われた入札により、㈱環境技術センターと契約を締結しました。本事業により施設の長期的な改修更新計画を定め、施設の延命化を図るとともに、財政支出の節減を目的として進めます。

■ 情報センター

「木曾広域連合 自治体DX・ICT利活用計画」について、防災力強化事業として、3月28日から「木曾暮らしの掲示板」を「木曾防災・暮らしの掲示板」に改め、天気・交通・木曾川水位・災害情報の提供を開始しました。ケーブルテレビ、インターネット、スマートフォンの複数メディアでの提供となっています。

■ 建設課

4月30日に「長野県南部国道連絡会 第1回幹事会」が伊那市で開催されました。7月11日に開催される総会に向け提出議案の協議と令和6年度中部国道協会の事業計画（案）について説明を受けました。

今年度は第3期目となる橋梁定期点検業務の初年度となります。令和5年度に策定された「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁定期点検一括発注業務と橋梁修繕業務の早期発注に努め準備を進めます。

■ 環境センター

緑聖苑では、昨年度466件の火葬を執り行いました。本年4月に火葬業務委託の更新を行い、再び3年間の民間委託を行います。

環境センターの昨年度実績は、し尿処理が3,623kℓ（前年度比-4.2%）、浄化槽、農業集落排水が10,364kℓ（前年度比±0%）となり、また、汚泥集約センターの昨年度実績は、10,730m³（前年度比+2.4%）となりました。

■ 木曾クリーンセンター

5年度に回収されたリサイクル量は、紙類667.9t、プラスチック類238.7t、生ごみ439.2t、衣類32.6t、小型家電等は49.7tなどが回収され、ごみの減量に繋がりました。引き続き住民の皆様に分かりやすい周知・広報を行い、リサイクルの推進によるCO₂削減を目指します。

昨年度の可燃ごみ量は、料金改定の影響等もあり、前年度比259t減の4,902t（1日当たり20.1t）と過去最低量となりました。不燃ごみについても、35t減の382tでした。今後ごみ減量に向けた新たな施策を検討します。

令和6年4月1日より民間委託を開始した不燃ごみ処理施設についても順調に業務が進められています。今後も、管理監督を怠ることなく各業者と連携を図り施設運営を進めます。

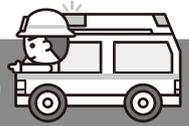
■ 消防本部

本年度の消防職員総数は70名体制で、県消防学校への教官派遣が1名、南信州広域連合・木曾広域連合消防通信指令事務共同運用準備委員会事務局への派遣が1名です。また、新規採用職員4名（男性3名、女性1名）は、4月9日より半年間、初任科研修のため県消防学校に入校しています。

本年1月から4月末までの火災出動は4件（前年比3減）となり、内訳は、建物が1件（3減）、その他の火災が3件（前年比同）となります。また、救急出動は592件（前年比97件増）となりました。

熱中症に注意しましょう!!

熱中症は、誰にでも発症する可能性があります!



昨年の管内における熱中症による救急搬送人員は27名（対前年6名増）となりました。熱中症による救急事案の多くは、梅雨明けの時期に集中しています。梅雨明けは蒸し暑く、気温が急激に高くなることに身体が慣れていないため、発症率が高くなるため十分な注意が必要です!



熱中症とは、気温や室温が高い環境下で、体内の体温調節機能が崩れ様々な症状を起こす病気です。熱中症の初期症状としては、めまいや立ちくらみなどが見られます。重症化すると、意識障害やけいれんなどを起こします。特に高齢者や子どもは、熱中症になりやすく、重症化もしやすいので注意が必要です。

熱中症は、予防対策を取ることで、発症を防止することができます。熱中症対策を取り楽しい夏を過ごしましょう!

暑さに負けない体力をつけよう



ウォーキングなどの運動をすることで、汗をかく習慣を身に付け、暑さに強い体を作りましょう!

暑さを避けよう



エアコンなどを利用して、部屋の温度を調整しましょう! 屋外では、涼しい服装と、帽子・日傘を使用しましょう!

のどがかわいてなくても水分補給を!



のどが渴いてから水分補給するのではなく、こまめに水分補給するようにしましょう!

お問い合わせ先 木曾広域消防本部 ☎ 0264-24-3119 又はお近くの消防署

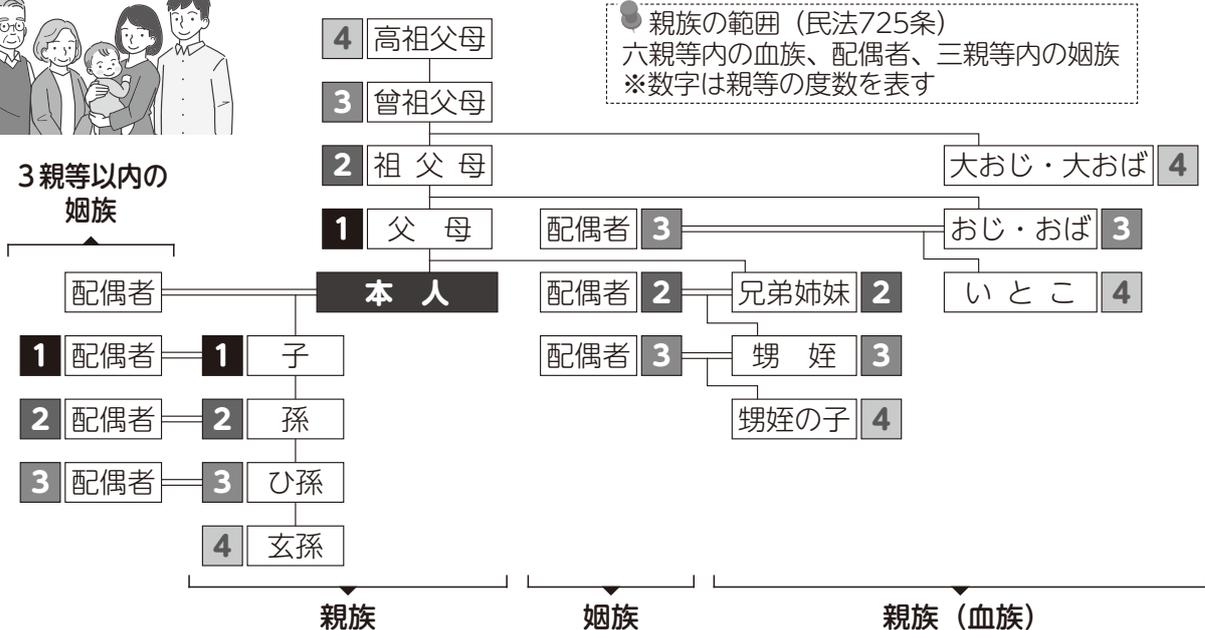
シリーズ成年後見④ 法定後見制度の申立て

四親等内の親族図

成年後見制度の申立てができるのは、本人、配偶者、四親等内の親族、成年後見人、成年後見監督人、検察官、任意後見受任者、任意後見人、任意後見監督人、市町村長などです。



3親等以内の姻族



お問い合わせ先 木曾広域連合 健康福祉課 福祉係 ☎ 0264-23-1050

令和6年度中途採用 埋蔵文化財専門職員募集のお知らせ

1 受験資格（採用人数は若干名です）

試験区分	受験資格
上級	<ul style="list-style-type: none"> ・大学又は大学院で考古学若しくは歴史学（類似する学科を含む）を専攻した人、又はそれと同程度の専門的知識を有する人。発掘調査経験、学芸員資格を有していることが望ましい（取得見込みを含む）。 ・普通自動車運転免許証を取得している人又は採用時まで取得できる人 ・原則として採用後に木曾郡内に住所を有すること

2 受付期間 令和6年6月24日(月)～随時受付

令和7年度採用 一般行政職員・消防職員募集のお知らせ

1 受験資格（採用人数はいずれも若干名です）

職員区分	試験区分	受験資格
一般行政職	初級	昭和60年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人で、高等学校若しくは短期大学（同等の学校を含む）を卒業又は卒業見込みの人
	上級	昭和60年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で、大学を卒業又は卒業見込みの人
消防職	初級 (高卒～20歳)	平成17年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人で、高等学校を卒業又は卒業見込みの人
	中級 (短大卒～28歳)	平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人で、短期大学（同等の学校を含む）を卒業又は卒業見込みの人

- 【共通要件】
- ・普通自動車運転免許証を取得している人又は採用時まで取得できる人
 - ・原則として採用後に木曾郡内に住所を有すること

2 募集期間

一般行政職	令和6年6月10日(月)～令和6年8月14日(水) 必着
消防職	令和6年6月10日(月)～令和6年9月6日(金) 必着

3 試験日

試験の種類	職種	試験日	試験内容
第一次試験	一般行政職	令和6年9月22日(日)	教養試験・事務適性検査・性格特性検査・作文
	消防職	令和6年9月29日(日)	教養試験・消防適性検査・作文
第二次試験	一般行政職 消防職	令和6年10月中旬	面接試験 ※消防職は体力検査含む。

受験要項及び申込書は、木曾広域連合事務局又はホームページからダウンロードをお願いします。

木曾広域消防本部からのお知らせ



消防功労団体へ感謝状贈呈式を挙行了しました

令和6年5月19日(日)、南木曾町の渡島総合グラウンドにおいて、本年3月に発生した火災の初期消火活動の功績を称え、「南木曾JBC（ジュニア・ベースボール・クラブ）」に、石其消防長から感謝状と記念品（軟式ボール1箱）を贈呈しました。

■ 火災の概要

本年3月16日(土)11時頃、渡島総合グラウンド付近の畑で、ごみ焼却中の火が風にあおられ、周囲の下草に着火し延焼拡大、火災となりました。

グラウンドでクラブ活動をしていた「南木曾JBC」の代表者や保護者が火災に気づき、クラブ員と協力し、バケツやグラウンドレーキ、消火栓を使用して初期消火活動を行い、延焼防止に貢献しました。

一連の行動がなければ、さらなる延焼拡大、住宅への延焼危険もあったことから、冷静な判断と的確な行動により、被害を最小限に抑えることができました。



お問い合わせ先 木曾広域消防本部 ☎ 0264-24-3119 又はお近くの消防署

音声告知端末の赤色点灯について

KS 木曾広域ケーブルテレビ

緊急放送が流れた場合に、「用件ボタン」が赤色に点灯します。放送内容を確認する場合は、「用件ボタン」を押してください。

※木曾消防署からの毎月の試験放送も赤色に点灯するようになりました。

赤色に点灯していても、機械の異常ではありません

音声告知端末の使い方

【用件ボタン】

赤または緑に点灯している用件ボタンを押すと録音されている放送を再生します

【消去ボタン】

録音された放送を再生しているときに押すと、その放送が消去されます。
全て消去されると、【用件ボタン】は消灯します。



お問い合わせ先 木曾広域情報センター ☎ 0264-21-2212 (**21-2212)